



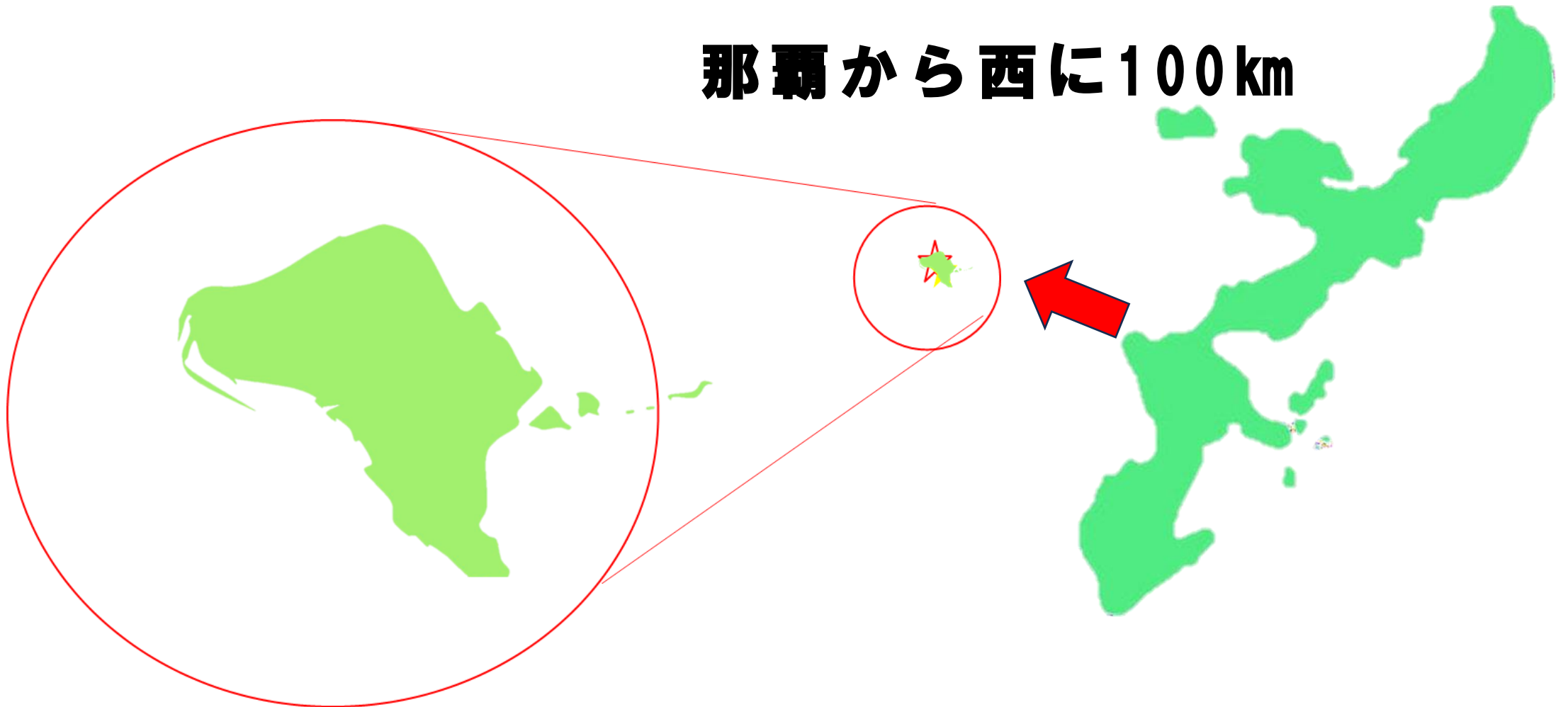
久米島教育旅行紹介

久米島ってどんな島?!

一般社団法人久米島町観光協会

久米島はどこにあるの？

那覇から西に100 km



久米島はどうやって行くの？

～那覇から久米島までのアクセス～

フェリーで那覇から**約3時間30分**

飛行機で那覇から**約30分**



フェリー 琉球



日本トランスオーシャン航空



フェリー 海邦



琉球エアコミューター

【久米島は、沖縄県内で5番目に大きな島です。】

～貿易が盛んだった琉球王朝時代から、琉球列島の中でもっとも美しい島であることから、久米島は「球美の島」とも呼ばれてきました。



面積：63.21km²
人口：7,328人（2024年7月現在）
久米島1周車：約40分
小学校6校、中学校2校、高校1校
信号機：6台
ガソリンスタンド：2件
銀行：1件
主な産業：農業・漁業・観光業など

【久米島の歴史】

琉球王朝時代は、中国をはじめ、東南アジアや朝鮮、日本と盛んに貿易（中継貿易）や通行を行っていた時代、久米島は、その「寄港地」として栄えていた。さまざまな文物と共に17世紀の初め頃紬は伝わったとされる。

久米島が初めて歴史書に登場するのは、「続日本記」で「和銅7年（714）に球美の人が奈良を訪れた。」ことが記されている。球美とは、久米島のことと言われている。球美の歴史の中で、その時代この地では岩の間から湧き出る自然の「泉」を「山の汁」と呼び、その山の汁をせき止め田を作り、稲作を盛んに行っていました。



●久米島紬
(国指定重要無形文化財)



●上江洲家
(国指定重要文化財建造物)



●具志川城跡
(国指定史跡)



●旧仲里間切蔵元跡石牆
(国指定重要文化財建造物)

ハテの浜【おすすめの島内観光】



久米島の東沖5kmに浮かぶ3つの砂州からなる全長7kmのハテの浜。

「メーヌ浜」「ナカノ浜」「ハティヌ浜」の3つを合わせてハテの浜といいます。

畳石



《国指定天然記念物》

約600万年前に安山岩のマグマが冷え固まる際にできた柱状節理で、畳を敷き詰めた景観から畳石と呼ばれています。

ミーフガー



約400万年以上前に出来たもので、海側が石灰岩で陸側が火山灰と火山石が堆積してできた岩（凝灰角礫岩）になっています。2つの岩がぶつかりできたものです。

比屋定バンタ



バンタは「景色のよい断崖絶壁」を意味し、200mの高さからの絶景が望めます。晴れた日には慶良間諸島も眺めることができます。

具志川城跡：国指定史跡



15世紀始め、真達勃按司によって築かれたといわれ、城内は四つの郭に分けられ、郭内は低い石垣で仕切られています。城壁は安山岩の平石積み、石灰岩に安山岩を混ぜた積み方に特徴があります。

島の歴史・文化・伝統を学ぶ

“島の学校 @ 久米島” 体験プログラム

サンゴ保全プログラム

プログラム概要

久米島の海洋・自然保全活動家から、サンゴの現状を聞き、ワークショップやビーチクリーンを通じ、学習指導における「環境教育」、SDGs14の目標である「持続可能な社会のために、海と海の自然を守る」を学びます。

キーワード:環境教育・サンゴ保全・海を守る

当日の流れ

- ①久米島におけるサンゴの現状をワークショップで学ぶ。
- ②事前学習とワークショップ後、質疑応答。
- ③ワークショップで学んだことをビーチクリーンを通して再確認する。



事前学習

サンゴの生態や環境がサンゴに及ぼす影響を学習する

現地学習

サンゴの現状をワークショップを通して学び、海と海の自然を守ることも学ぶ。事前学習時の質問など質疑応答

事後学習

環境が及ぼすサンゴや海への影響をまとめ、各自・各グループ発表する。

受入可能人数: 30~応相談
受入可能時間: 9時~15時
実施場所: イーフ情報プラザ
(久米島町字比嘉160-57)
料金: 1,650円
備考: 雨天時は、雨具持参、動きやすく汚れてもよい服・靴でお願いいたします。

体験時間: 120分
受入可能時期: 通年
対象学生: 小学生~高校生
問合せTEL: 098-851-7973

海洋深層水を学ぶ

国内最大取水量を誇る久米島の海洋深層水を活用した産業を通して循環型環境・探求学習を行います。複数の企業団体を巡り座学・見学で学びます。

キーワード：海洋深層水、環境学習

当日の流れ

- ①講師による座学実施。
- ②工場など企業を歩いて巡り見学します。
- ③各自、またはグループで情報などを整理・まとめたものを発表する。



事前学習

久米島の海洋深層水を活用した企業、活用した産業を調べてみよう

現地学習

久米島の海洋深層水を活用した産業を座学を通して学び実際に企業を巡り見学する。

事後学習

座学・見学を通して学んだことを各自、各グループ整理しまとめ発表する。

受入可能人数： 10～40名
受入可能時間： 9時～16時
実施場所： 海洋深層水関連施設
料金： 1,650円
備考：雨天時は、雨具を持参、動きやすく歩きやすい靴にてお願いいたします。

体験時間： 90分
受入可能時期： 通年
対象学生： 中学生・高校生
問合わせ・TEL： 098-851-7973

【3】一般社団法人久米島町観光協会



久米島の漂着海洋ゴミから学ぶ

プログラム概要

離島における漂着海洋ゴミの分別方法・ゴミの種類を前半ワークショップで、後半ビーチクリーン・分別でSDGs学習、ごみの性質・離島の課題・持続可能な地域づくりへの取組みを学びます。

キーワード：SDGs、海洋ゴミ、分別、環境整備

当日の流れ

- ①2つのテーマでのワークショップ
- ②講師と一緒にビーチクリーン
- ③離島ならではの分別を学びながらの分別作業



事前学習

離島に漂着するゴミはどこから流れてくるのか? など、離島ならではの漂着ゴミを調べてみる

現地学習

講師と一緒にワークショップで、離島海洋ゴミを分別するための心の認識や、分別することで海洋ゴミを認識していきます

事後学習

ワークショップで学んだ跡、ビーチクリーンを実施し離島漂着ゴミの性質や種類などを実際に学びます。

受入可能人数: 10~30名
受入可能時間: 9時~15時
実施場所: イーフ情報プラザ (久米島町比嘉160-57)
料金: 2,750円(1名/団体料金)

体験時間: 120分
受入可能時期: 通年
対象学生: 小学生~高校生
問合せ・TEL: 098-851-7973

備考: 雨天時は、雨具持参・服装は動きやすく汚れてもよい服・靴にてお願いいたします。

久米島探求学習（SDGs）プログラム



久米島でのサンゴの現状を聞きワークショップやビーチクリーンを通じてSDGs14の目標を学びます。

久米島の漂着海洋ゴミから学ぶ

所要時間: 約120分

ゲームをしながら
楽しくワークショップ
(2パターンあり)
約60分

ビーチクリーンと
分別作業
約60分

海洋ごみ分別する
ための心の認識

海洋ごみ分別する
ことでゴミを認識



分別までがビーチクリーンです!

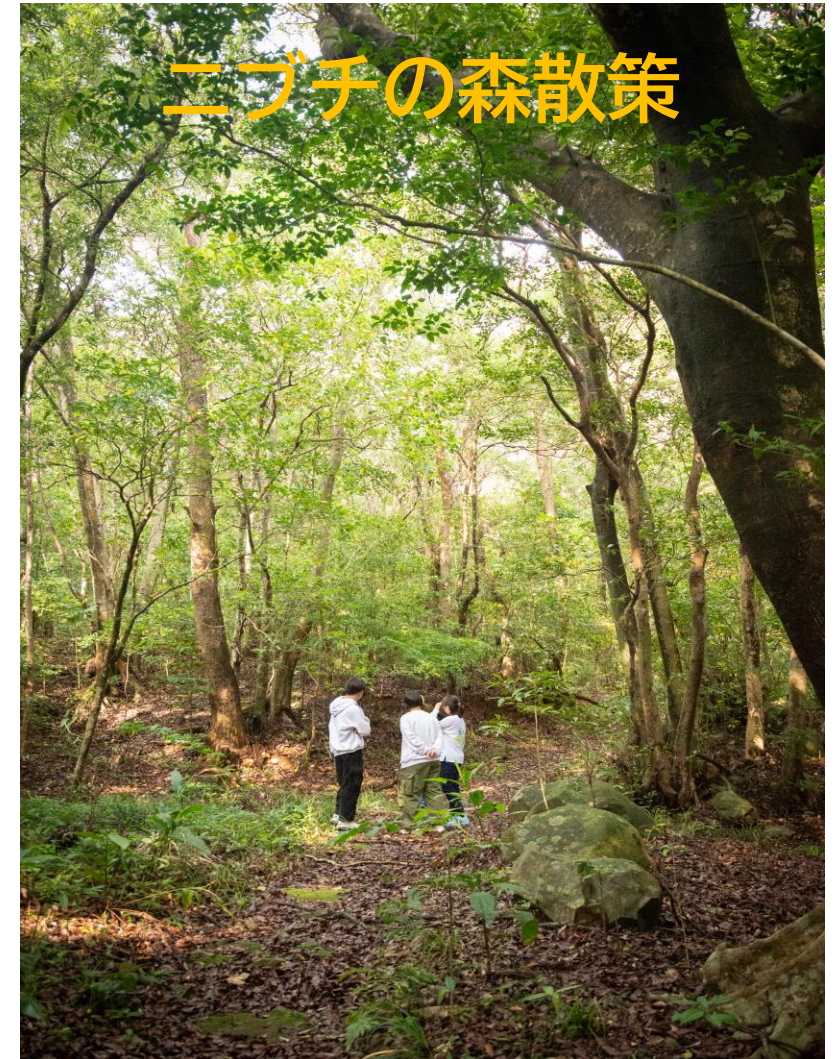
離島における漂着海洋ゴミの分別方法・ゴミの種類を前半ワークショップで、後半ビーチクリーン・分別でSDGs学習、ごみの性質・離島の課題・持続可能な地域づくりへの取組みを学びます。

国内最大取水量を誇る海洋深層水を活用した複数の企業団体産業がある久米島で、企業を巡り座学・見学を通して学ぶ、循環型環境・探求学習を行います。

自然ふれあい体験



かつて風葬の行われていた全長800mにも及ぶ洞窟。
洞窟を中心に思案の文化や歴史、生き物を学習します。



多種多様な植物群・久米島固有の生物が生息する山散策。自然と人間と暮らしの密接なつながりを交えて学習します

文化・工芸・プログラム



久米島民泊・ホームビジット体験





皆さんの来島を島民一同
心よりお待ちしております！